

令和2年度事業報告書

自 令和2年4月 1日
至 令和3年3月31日

公益社団法人愛媛県紙パルプ工業会

I. 概 況

2020年の日本経済は、年初は消費税率引き上げ後の落ち込みから徐々に持ち直しの傾向がみられていたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に伴う緊急事態宣言が発令されたことにより、外出の自粛や休業要請等、大幅に社会的活動が制限されたことから、4～6月期の実質GDPは年率換算で前期比29.2%減となり、過去最大であったリーマンショック時(2009年1～3月期 前期比年率17.9%減)を大きく上回る史上最悪の落ち込みとなった。年後半は、経済活動の段階的な再開、Go To キャンペーン等需要喚起策の後押しもあり、回復の動きがみられたが、同感染症の再拡大への警戒心が残り、そのペースは緩やかなものに止まった。

2020年全国の紙・板紙生産は、22,876千ト(前年比9.9%減)、出荷は、23,087千ト(同8.2%減、うち国内向け21,432千ト・10.0%減、輸出1,655千ト・23.2%増)と、生産・出荷ともに3年連続の減少となった。国内出荷については7年連続で前年を下回ったが、輸出は2年ぶりに前年を上回った。

国内出荷を品種別にみると、紙では新聞用紙は、発行部数の減少や新型コロナウイルスの影響による各種イベントの中止や延期などから広告出稿の低迷及び頁数の減少により12.9%減となり8年連続で前年を下回った。また、印刷・情報用紙も、雑誌の発売延期や中止、チラシ・カタログ・パンフレット用途の激減、在宅勤務拡大などの影響を受け18.9%減と7年連続で前年を下回った。包装用紙は、外出自粛や商業施設の休業などの影響により14.3%減と2年連続で減少となった。衛生用紙はトイレットペーパー、ティッシュペーパーともにコロナ禍を背景としたパニック買いも起きたが暦年では減少、タオル用紙は衛生意識の高まりから需要が拡大し前年比大幅増、主要3品種で見ると0.3%減と前年並みであった。

板紙では、段ボール原紙は、2年連続前年を下回り3.7%減、白板紙は、イベント中止や外出自粛、インバウンド効果の消滅などにより11.0%減となった。

紙の輸出は、740千ト(13.9%減)と2年連続で減少、板紙は、段ボール原紙・紙器用板紙ともに輸出は増加に転じ915千ト(88.9%増)となった。紙の輸入は、738千ト(30.2%減)であり、板紙では280千ト(10.1%減)となり、8年連続のマイナスとなった。

製紙パルプの輸入は、前年比10.5%減の1,537千トであり、2年ぶりにマイナスとなった。パルプの国際市況については、後半より上げ基調で推移したが、年末には急騰することとなった。

古紙の消費は、15,713千ト(4.9%減)となり3年連続で減少となった。利用率は、67.2%で前年を2.9ポイント上回った。輸出は、3,188千ト(1.5%増)と2年ぶりに増加に転じた。中国向けの減少分を埋めるべくアジア地域への輸出促進を図った結果、ベトナムを中心に古紙輸出が増加した。

大手企業の業績は、生活産業資材等へ堅調に推移したものの、デジタル化の加速等

によるグラフィック用紙の大幅減等、新型コロナウイルス感染症の拡大等の要因もあり、事業環境は厳しさを増しており、予断を許さない状況が続いている。また、中小企業においても同様に先行き不透明感は拭えず、依然として厳しい状況下にある。

本県の2020年の生産活動は、紙で対前年比14.2%減、板紙では同24.9%増、紙板紙合計では、2,913,819トン（同4.6%減）であり、5年連続の減少となった。販売金額は2,949億円（同7.9%減）となり、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、非常に厳しい状況である。

生産 (t)	愛媛県			全国		
	紙	板紙	パルプ	紙	板紙	パルプ
2016年	2,585,969	725,238	2,238,426	14,705,665	11,569,272	8,637,496
2017年	2,575,095	731,460	2,230,447	14,580,517	11,931,361	8,741,567
2018年	2,438,564	743,879	2,135,882	14,007,808	12,047,878	8,627,289
2019年	2,310,033	745,554	2,022,364	13,502,275	11,899,132	8,373,969
2020年	1,982,673	931,146	1,828,729	11,218,462	11,657,616	7,055,841

II. 公益目的事業

1. 人材育成事業

(1) 紙産業中核人材育成講座

最新紙加工技術コース（全13科目）を、令和2年6月から、愛媛県産業技術研究所紙産業技術センターほかで開講予定であったが、コロナ禍により中止した。

(2) 紙産業初任者人材養成講座の実施

紙産業企業の初任者の見識を広め、就業時の担当業務の理解度を深めるため、令和2年10月5日から9日までの5日間、愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター等において開講した。11社より32名の受講があった。



(3) 生産性向上支援訓練

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構から、生産性向上支援訓練に係る事業取組団体の認定を受け、訓練を実施予定であったが、コロナ禍により中止した。

2. 紙業振興事業

(1) 四国中央紙産業振興協議会事業への協賛

製紙・紙加工業および紙販売業の振興のため、以下の事業に取り組み、紙関連産業振興の一助とした。

ア) 人材育成講座の実施

製紙・紙加工業及び紙販売業の振興のため、新入社員教育講座を企画したが、コロナ禍により中止した。



令和2年10月23日、不織布基礎講座を開催し、紙関連産業振興の一助とした。19社より50名の受講があった。



イ) ものづくり体験講座の実施

紙産業に対する職業観の醸成を図るため、川之江南中学校1年生171名、川之江北中学校1年生154名、三島南中学校1年生84名を対象に、「紙産業を学ぼう」をテーマに、座学・見学・体験・ワークショップを行う「ものづくり体験講座」(全9回)を実施した。

ロ) 産学官人的ネットワークの構築・連携促進支援

日本最大の紙産業集積地である四国における、紙関連企業や大学・行政のネットワークを活性化するとともに、紙の総合マッチングサイト「四国は紙国」の運営に携わった。令和3年3月末現在の会員数は171社である。



shikoku-kami.com

エ) 外国人技能実習制度の活用に係る職種認定追加申請への対応

外国人技能実習生の受け入れに際し、安心してスムーズに受け入れができる当地の紙産業に合致した職種認定追加申請に継続して取り組んだ。

(2) 高校生への紙産業PRの実施

市内高校生を対象に、地域産業への理解を深めるとともに、将来の紙産業界での就職を意識させることを目的に、紙産業をPRした。

令和2年6月4日土居高校2年生95名、12月4日三島高校1年生268名、令和3年2月18日川之江高校1年生178名を対象に、「紙産業で働こう！～紙の魅力を紹介します～」と題して、森川政昭技術顧問が業界をPRした。



加えて、令和2年10月8日三島高校進学希望2年生12名、12月4日土居高校1年生84名、12月14日川之江高校2年生208名が、地域における体験学習として、製紙・紙加工企業の工場見学と水引・手漉き体験等を実施した。

3. 調査研究事業

(1) 資源循環技術等調査研究の実施

愛媛県の補助を受け、愛媛大学と委託契約を結び、製紙スラッジ焼却灰を活用した機能材料の開発に取り組んだ。PS灰の反射率及び熱物性値を同定し、遮熱・断熱性の評価や吸音率や強度特性を評価した。反射率が高く熱伝導率が低いことから、遮熱・断熱特性に優れていることがわかった。加えて、水系、非水系塗料に少量のPS灰を添加することで、吸音率、粘度、塗膜の伸びに変化が見られたことから、PS灰の塗料分野への利用に期待ができる。

(2) 労務問題研究会の開催

木村倫人社会保険労務士にコーディネータを依頼し、各界の専門家を招聘して、毎月第3木曜日に労務問題についての勉強会（コロナ禍により全8回）を開催した。15社より延66名の参加があった。



(3) 各種セミナーの開催

令和2年10月29日、迫りくる自然災害や感染症の脅威から従業員・会社を守るため、事業継続計画(BCP)作成セミナーを実施した。会場とオンライン受講の方法により、11社より18名の受講があった。

令和3年3月3日、持続可能な開発目標とは？何をなすべきなのか？SDGs入門・基礎勉強会セミナーを実施した。会場とオンライン受講の方法により、16社より22名の受講があった。

III. その他の事業

1. 資源循環促進支援事業の実施

愛媛県資源循環促進税（産廃税）を活用した紙産業資源循環促進支援事業に取り組み、会員からの事業提案に対し、愛媛県からの間接補助を行った。

補助金総額は、26,000千円であった。

(1) 研究・開発等事業

- ① 高品質再生填料の増産化、利用促進に関わる技術開発(填料粒子の微細化の標準化)及び品質・操業安定化のための設備改良(大王製紙株)
- ② パルプ繊維に付着したインキ・粘着異物の除去向上による、DIPの歩留向上と焼却灰の低減、およびKP苛性化工程の操業改善による石灰泥廃棄量の低減(大王製紙株)
- ③ 製紙スラッジ焼却灰等を用いた土木用資材に関する研究(丸住製紙株)

2. 委員会・部会の開催

(1) 委員会の開催

優良従業員表彰審査のため表彰審査委員会を、中核人材・初任者人材育成講座開催や高校生への業界PRのため人材育成検討委員会をそれぞれ開催した。

(2) 部会の開催

家庭紙工業組合、書道用紙協議会・連合会等それぞれに品種別の部会を開催し、情報交換並びに需給対策を行い、業界の協調体制の確立と経営安定化に努めた。

3. 組織活性化推進

会員の連携強化を行うとともに、組織拡充委員会を中心に、紙関連企業集積のメリットを追求するため、賛助会員47社に加入いただいている。

会員相互の情報交換並びに親睦を深めるための会員交流会は、コロナ禍により中止した。

4. 福利厚生事業

(1) 紙パ愛媛労組との交渉

紙パ連合愛媛地区労働組合との賃上げ・一時金等の団体交渉・懇談に加わり、その調整を図るとともに、労使関係の改善に努めた。

(2) 会員事業所優良従業員の表彰

労働意欲の向上を目的とした優良従業員の会長表彰を行った。被表彰者は、9社12名であった。

(3) 会員親善ゴルフコンペ

令和2年5月と11月に開催予定であったが、コロナ禍により中止した。

5. 事務局受託業務

機能紙研究会、ケナフ協議会、川之江第一製紙協同組合、四国紙パルプ研究協議会、友好都市交流協会、川之江経済同友会、四国中央地区トラック協会等の紙関連団体や地域経済活動団体の事務局業務を受託し、会員及び関連企業ネットワークの充実に寄与した。

6. 会館施設賃貸事業

昭和63年に改築した愛媛県紙パルプ工業会館の施設（応接室・会議室）を一般に提供し、地域住民の福祉の増進に寄与した。

7. 業界意見・要望の開示

(1) 各種委員会への参画

愛媛県紙産業懇談会・愛媛県パルプ紙製造業最低賃金専門部会・紙のまち資料館運営協議会・四国中央市協働推進会議、愛媛大学社会共創学部社会共創カウンスル等、行政・団体の各種委員会等に参画し、紙パルプ業界の意見を述べるとともに、業界振興の要望等を行った。

8. 新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン活動推進事業費補助金事業の実施

経団連が策定した新型コロナウイルス感染拡大予防のための業種別ガイドラインを会員へ普及・徹底させる活動等に対して補助金が交付される愛媛県の認定を受け、以下の取り組みを行った。

未曾有のコロナ禍においてWEBを活用した取り組みが必要とされている現在、オンラインミーティングは必要不可欠な手段の一つであることから、代表的なツール「ZOOM」の活用セミナーを開催した。

7月14日 入門編 9名、7月27日 活用編 13名の受講があった。

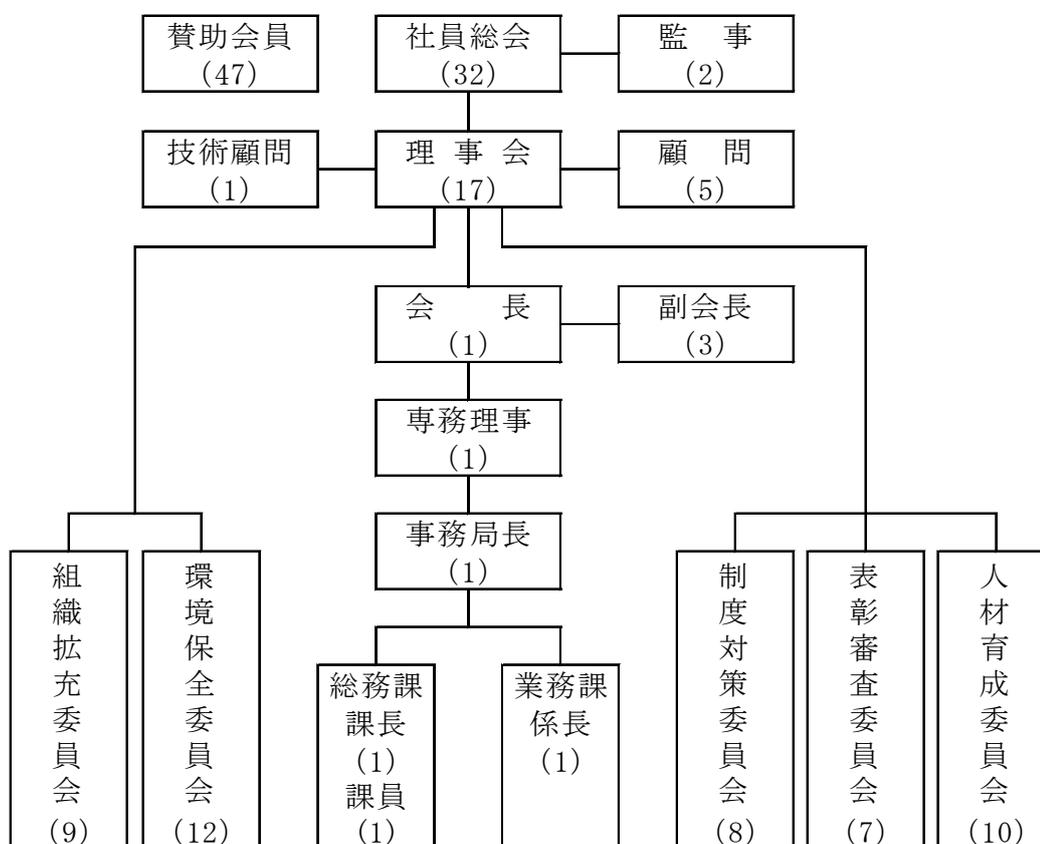


IV. 法人管理

1. 理事会・総会

日 時	会議名	場 所	主 な 議 案
5月18日	理事会	紙パ工業会館	通常総会提出議案審議
6月8日	通常総会	紙パ工業会館	元年度事業報告・決算関係承認等
8月3日	理事会	紙パ工業会館	2年度事業経過報告等
10月5日	理事会	紙パ工業会館	2年度事業経過報告等
12月7日	理事会	紙パ工業会館	2年度事業経過報告等
2月8日	理事会	紙パ工業会館	3年度事業計画等
3月29日	理事会	紙パ工業会館	3年度事業計画・収支予算承認等

2. 組織



3. 役員名簿

(令和3年3月31日現在)

役 名	氏 名	会 社 名	役職名
会 長	服 部 正	大 富 士 製 紙 (株)	社 長
副 会 長	服 部 豊 正	服 部 製 紙 (株)	会 長
副 会 長	三 木 雅 人	三 木 特 種 製 紙 (株)	社 長
副 会 長	大 西 徹	リ ン テ ッ ク (株)	工 場 長
理 事	矢 野 彰 久	大 王 製 紙 (株)	工 場 長 代 理
理 事	吉 岡 光 俊	丸 住 製 紙 (株)	取 締 役

役名	氏名	会社名	役職名
理事	大西照泰	愛媛製紙(株)	常務取締役
理事	石川真人	(株) トーヨ	執行役員
理事	脇博之	ユニ・チャーム国光ノンウーゴン(株)	社長
理事	伊藤俊一郎	イトマン(株)	社長
理事	白川豊志	白川製紙(株)	社長
理事	宇高治	泉製紙(株)	社長
理事	立花秀郎	城山製紙(株)	業務部長
理事	宮崎茂喜	大高製紙(株)	社長
理事	石川隆憲	金柳製紙(株)	社長
理事	石村浩	丸石製紙(株)	社長
専務理事	森川隆	事務局	
監事	石川保紀	石川製紙(株)	社長
監事	青木和寛	(株)青木製紙所	社長

4. 会員の異動

正会員	本年度	森下製紙(株)・脱退	現在会員数	32名
賛助会員	本年度	サトー産業(株)・加入	現在会員数	47名

5. 会員名簿

(1) 正会員

(順不同・令和3年3月31日現在)

No.	会社名	代表者	所在地	電話番号
1	泉製紙(株)	宇高 治	四国中央市川之江町 1523	0896-58-2427
2	淳製紙(株)	大西 宣弘	四国中央市川之江町 2078	0896-58-2539
3	丸住製紙(株)	星川 知之	四国中央市川之江町 826	0896-57-2222
4	三木特種製紙(株)	三木 雅人	四国中央市川之江町 156	0896-58-3373
5	ユニ・チャーム国光ノンウーゴン(株)	山内 昭史	四国中央市川之江町 834	0896-58-3111
6	石村製紙(株)	石村 陽平	四国中央市金生町下分 1390-2	0896-56-2425
7	イトマン(株)	伊藤俊一郎	四国中央市金生町下分 681	0896-58-1010
8	金柳製紙(株)	石川 隆憲	四国中央市金生町下分 668-2	0896-58-2709
9	寺尾製紙(株)	寺尾 剛	四国中央市金生町下分 285	0896-58-3700
10	(株)トーヨ	長野 良三	四国中央市金生町下分 1952-1	0896-58-3456
11	丸菱ペーパーテック(株)	若井 尉嗣	四国中央市金生町下分 2012	0896-56-4464
12	服部製紙(株)	服部 正和	四国中央市金生町山田井 171-1	0896-58-3005
13	宇摩製紙(株)	長野 良三	四国中央市上分町 488	0896-58-3027
14	城山製紙(株)	金子 武正	四国中央市上分町 301-1	0896-58-2220
15	丸石製紙(株)	石村 浩	四国中央市上分町 457	0896-58-3016
16	丸幸製紙(株)	石川 雅二	四国中央市上分町 101	0896-58-6800
17	(有)丸あ製紙所	脇 正樹	四国中央市妻鳥町 651-2	0896-58-2760

No.	会社名	代表者	所在地	電話番号
18	石川製紙(株)	石川 保紀	四国中央市村松町 751	0896-23-2850
19	愛媛製紙(株)	井川 和寛	四国中央市村松町 370	0896-24-3330
20	大栄製紙(株)	松川 精一	四国中央市村松町 826	0896-23-5354
21	大富士製紙(株)	服部 正	四国中央市村松町 510	0896-24-3385
22	丸五製紙(株)	石川 栄二	四国中央市村松町 625	0896-24-3375
23	白川製紙(株)	白川 豊志	四国中央市下柏町 581	0896-24-4475
24	大王製紙(株)	佐光 正義	四国中央市三島紙屋町 2-60	0896-23-9001
25	リンテック(株)三島工場	大西 徹	四国中央市三島紙屋町 2-46	0896-23-4400
26	(株)青木製紙所	青木 和寛	四国中央市寒川町 664	0896-23-3707
27	大高製紙(株)	宮崎 茂喜	四国中央市寒川町 2437	0896-25-1000
28	合鹿製紙(有)	曾我部秀樹	四国中央市寒川町 2523	0896-25-2323
29	常裕パルプ工業(株)	井川 達也	四国中央市寒川町 830	0896-23-3400
30	十川製紙(株)	十川 篤	四国中央市寒川町 2356	0896-25-1731
31	福田製紙(株)	安田 強	四国中央市寒川町 2384	0896-25-1465
32	八幡浜紙業(株)	長田 明裕	八幡浜市昭和通り 1280	0894-23-2121

(2) 賛助会員

(順不同・令和3年3月31日現在)

No.	会社名	代表者	所在地	電話番号
1	アイネット(株)	矢野 浩	四国中央市金生町山田井乙 150-11	0896-56-3310
2	石崎商事(株)	石崎 真臣	四国中央市三島宮川 2-7-11	0896-24-4425
3	(株)猪川商店	猪川 亮	四国中央市川之江町 1211-4	0896-58-2666
4	(株)伊予機械製作所	石川 武志	四国中央市三島朝日 2-13-28	0896-23-3515
5	ウダカエンジニアリング(株)	宇高 光重	四国中央市川之江町 577	0896-58-2242
6	大西物流(株)	大西三喜男	四国中央市豊岡町大町 1735-1	0896-25-0222
7	カクケイ(株)	井原 博史	四国中央市三島宮川 4-9-53	0896-23-2570
8	カミイソ産商(株)	大西 聖和	四国中央市川之江町 2529-218	0896-58-2133
9	カミ商事(株)	井川 博明	四国中央市三島宮川 1-2-27	0896-23-5400
10	川之江港湾運送(株)	三宅 文雄	四国中央市川之江町番外 1-10	0896-58-1230
11	川之江造機(株)	篠原 貴裕	四国中央市川之江町 1514	0896-58-0111
12	協和紙工(株)	篠原 聡一	四国中央市中之庄町 1694-2	0896-23-3533
13	(株)キンセイ	西口 将彦	四国中央市金生町下分 667-1	0896-58-0300
14	江南ラミネート(株)	石川 克晴	四国中央市川之江町 379	0896-58-8881
15	(株)ゴークラ	望月 康平	四国中央市村松町 887	0896-24-2520
16	(株)コヤマ商店	小山 靖孝	四国中央市川之江町 882-82	0896-56-0936
17	(株)サクラシノコウ	篠原 勇治	四国中央市三島朝日 1-6-3	0896-24-4445
18	サトー産業(株)	佐藤 慎輔	四国中央市三島宮川 1-10-19	0896-23-2031
19	四国紙販売(株)	井川 高幸	四国中央市具定町 454-1	0896-24-8521

No.	会社名	代表者	所在地	電話番号
20	ジャスティン(株)	種田 宗司	四国中央市川之江町 3125-3	0896-58-4455
21	シンワ(株)	井上 和久	四国中央市妻鳥町 249-2	0896-58-1100
22	スバル(株)	宇高 尊己	四国中央市金生町山田井 318	0896-56-6260
23	ダイオーエンジニアリング(株)	福島 慎一	四国中央市村松町 930-2	0896-23-9129
24	タイカワ商事(株)	井川 健三	四国中央市三島宮川 2-5-8	0896-23-1200
25	(株)大昌鉄工所	福崎 祥正	四国中央市川之江町 910	0896-58-0123
26	トーヨー・ロジテック(株)	西岡 齊	四国中央市村松町 88	0896-24-2700
27	南流勢運輸(株)	矢野 正樹	四国中央市寒川町 4018-6	0896-25-3060
28	(株)日新化学研究所川之江工場	濱嶋 晃	四国中央市川之江町 1501	0896-58-3350
29	伯東(株)四国営業所	後藤 剛志	四国中央市中曾根町 1727-1	0896-24-3927
30	兵庫パルプ工業(株)	井川 健三	丹波市山南町谷川 858	0795-77-1081
31	福助工業(株)	井上 雄次	四国中央市村松町 190	0896-24-1112
32	(株)富士印刷	石川 正人	観音寺市大野原町青岡 172-3	0875-27-6494
33	(株)本田洋行	田辺 龍夫	四国中央市金生町下分 928-1	0896-58-2412
34	(株)マサノ	寺井隆仁郎	四国中央市川之江町 2529-81	0896-58-4121
35	(株)マルカワ	長野 光幸	四国中央市川之江町 365-1	0896-58-3888
36	三浦工業(株)西条支店	池之内茂樹	西条市神拝甲 137-1	0897-53-6635
37	三島運輸(株)	川崎 直人	四国中央市三島宮川 1-11-5	0896-24-2049
38	三ツ輪化学工業(株)	猪川 亮	四国中央市川之江町 1211-4	0896-58-2666
39	宮内紙工(株)	宮内 哲也	四国中央市上分町 79-4	0896-58-3012
40	村上産業(株)川之江支店	矢野 純	四国中央市川之江町 717	0896-58-1510
41	(株)モーリ	毛利泰治郎	四国中央市上分町 747-1	0896-58-3390
42	(株)モリオト	森実 泰三	四国中央市中之庄町 532	0896-24-2881
43	(株)ヤスハラ川之江営業所	瀬戸丸伸男	四国中央市川之江町 4064-24	0896-56-2607
44	山中商事(株)	山中 泰典	四国中央市寒川町 773	0896-23-6985
45	(株)ヨンパ	薦田謙一郎	四国中央市寒川町 2582	0896-25-2426
46	(株)リブドゥコーポレーション	久住 孝雄	四国中央市金田町半田乙 45-2	0896-58-3292
47	リュウグウ(株)	森川紘太郎	四国中央市三島宮川 4-9-64	0896-24-3340

附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は省略した。